

製品名: CD10 (7C7) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM00733**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	MME
別名	MME; EPN; Neprilysin; Atriopeptidase; Common acute lymphocytic leukemia antigen; CALLA; Enkephalinase; Neutral endopeptidase 24.11; NEP; Neutral endopeptidase; Skin fibroblast elastase; SFE; CD10
遺伝子 ID	4311
SwissProt ID	P08473
免疫原	CD10 の合成ペプチド

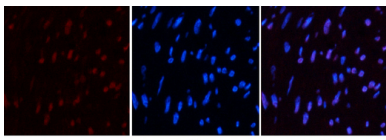
背景

CD10は膜貫通型II分子であり、亜鉛を必要とするメタロペプチダーゼとして機能します。具体的には、CD10はペプチドから1~3個のアミノ末端アミノ酸を切断しますが、中性アミノ酸（バリン、イソロイシン、フェニルアラニン、ロイシン、またはアラニン）を優先的に切断します。心房性ナトリウム利尿因子（ANF）の分解に関与しています。皮膚の前弾性線維および弾性線維に対して、紫外線誘導性エラスターゼ活性を示します。

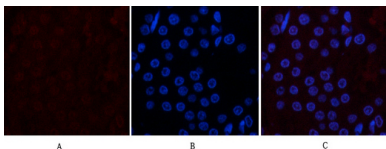
研究分野

免疫学

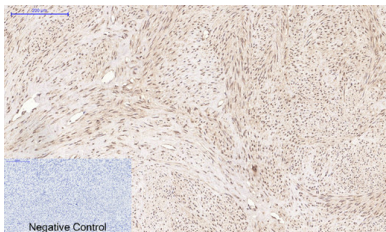
画像データ



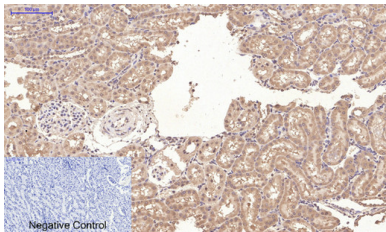
CD10 (7C7) 抗体 (赤) および DAPI (青) を使用したヒト子宮組織中の CD10 (7C7) の免疫蛍光分析。



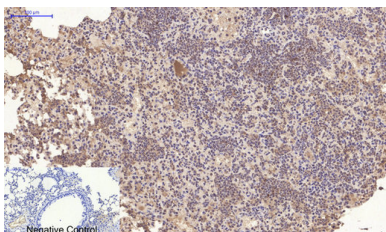
CD10 抗体 (赤) と DAPI (青) を使用したラット腎臓の CD10 (7C7) の免疫蛍光分析。



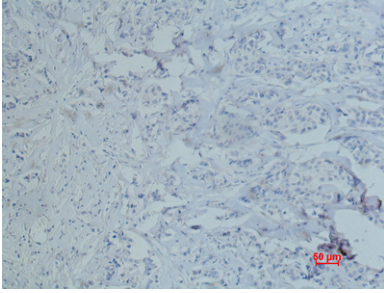
CD10 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト子宮組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧・高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。



CD10 抗体を用いたパラフィン包埋ラット腎臓組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。



CD10 抗体を使用したパラフィン包埋マウス肺組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



CD10 (7C7) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用した。